

私の趣味や特技や自慢できること

趣味：音楽は当然として、スポーツではテニス。週二回各四時間走り回っています。プチ自慢：体内年齢が、実年齢より二十五才若い！



高柳 茂 (チェロ)

五才のとき北京で通った日曜学校の校長・村上治牧師は誰であろう、村上正治先生のお父上でした。また、十二才のときには正治先生の弟・英一さんが受験のため二週間ほど我が家に滞在されたこともあり、CMOには深いご縁を覚えます。



荒井 眞 (オーボエ)

趣味：囲碁。月二日は囲碁会に没頭、自称二段。特技：フランス語がしゃべれます。(滅多にしゃべりませんが) ちよつと自慢できること：しばしば我が家の料理当番をこなしています。



小林 一史 (第二バイオリン)

趣味：旅行、読書、ヨガ。市川生まれの市川育ち、転勤族の夫と結婚してから引越すること十三回。東京と海外(英国、香港)を転々とし、市川に戻ってきました。宜しくお願ひします。



小早川 扶紀子 (フルート)

二〇〇五年六月、横田行雄さんからCMOの立ち上げの電話をいただき、「ハイドンやモーツァルトをみっちりやるようなオケを作りましょう」とお願いし参加を決めました。新たに発足するオケは最初から参加するのは五回目ですが、七月十

チェロパート

出席率N.0.1



チェロ 渡辺 潔

ちよつと いい話

嬉しいことです。か、その嬉しさがCMOの中でナンバーワンということですね。



九日の初顔合わせで、半分以上のメンバーが知り合いというのは初めてのことでした。トッポを弾くのは四回目ですが、かのオケでは本番近くになるとN響や読響の方が弾いてくださるので助かっていました。しかし、CMOにはそれがありません。オケには迷惑をおかけしていますが、ひとつづつこなしていくのはとても楽しいし、良い勉強になります。



音楽劇 セロ弾きのゴーシュ 制作中



制作委員会メンバー

今回の公演演目は、『セロ弾きのゴーシュ』(宮沢賢治作)を、もとに、吉原廣氏が脚本を書かれたもので、ベートーヴェン交響曲第六番「田園」他から当団が選曲した楽曲を随所に散りばめた音楽劇です。制作委員会では、吉原氏の台本をもとに、楽曲の再構成、練り直しを続け、八月十八日に決定稿の最終確認をしました。

ちばマスターズオーケストラは、来年三月の公演で、「セロ弾きのゴーシュ」を音楽劇として制作したものを演奏いたします。その準備状況を、当団の小倉千秋団長がご報告いたします。

上演時間は一時間、楽劇としては長いものではありませんが、音楽に打ち込むゴーシュ像を分かりやすく描き出し、誰もが楽しめる楽劇となるものと、期しております。三陸地方を中心に多くの方々が罹災され、亡くなられた方は一万五千人を超え、未だ行方不明の方々は四千五百人余に上ります。内陸花巻出身の宮沢賢治は、十六才の時に、生まれて初めて海を見たと言われます。その海が、今回被災に遭った、美しい三陸の松島の海でした。今回罹災された多くの方々の心の底には、東北が生んだこの偉大な詩人の心が共

公演の概要

- 市川市公演 3月10日(土) 市川市民会館
- 芝山町公演 3月25日(日)

- ・指揮：斎藤純一郎
- ・脚本・演出：吉原 廣
- ・管弦楽：ちばマスターズオーケストラ
- ・配役：10月に発表予定
- ・曲目：ウェーバー 「魔弾の射手」序曲 音楽劇 「セロ弾きのゴーシュ」 チャイコフスキー 「花のワルツ」

にあるのでは、と、私たちが思いをはせています。賢治の捧げにこの音楽劇が、災禍の犠牲になられた皆さまのご冥福となり、今懸命に復興に向けて立ち上がっている人



追記：九月七日にゴーシュ役が小島幸法さん(こばたけ ゆきのり：東京芸術大学修士課程一年生)に決定しましたのでお知らせします。

々への励ましにもなれば、と願っております。